

アライの過去、現在、未来の話...

「ブランドブック」
つくりました。

『誰かを護れたら嬉しい。
たった、それだけのことなんですよ。』
代表・新井理夫の言葉より

BRAND BOOK

アライヘルメット
イベント等で
配布予定



ブランドブックWEB版はこちら▲

今から75年以上前、オートバイ好きで、新しいものをつくるのが好きだった先代社長の新井広武氏が自分の頭を護るために日本で初めての2輪乗車用のヘルメットをつくり、それが後に日本の乗車用ヘルメット産業となりました。ヘルメットの安全規格も存在せず、手本にすべきヘルメットもない時代に、どうすればライダーの頭を護れるのかを考え、試行錯誤を重ねました。その後、自らもライダーである現代表がその想いを引き継ぎ、頭を護る力で世界一のヘルメットをつくらうと決意。やらないよりやった方が良い小さな改良を積み重ね、続け、たくさんのユーザー様に支えられ、アライヘルメットは昨年創立75周年を迎えることができました。そんなアライが歩んできた75年の歴史を、ブランドブックという形で一冊の冊子にまとめました。アライの歴史や考え方、これから先も頭の護りを追求し続ける私たちの姿勢が記されたブランドブック、是非お手に取ってご一読ください。

今春開催されたモーターサイクルショーで配布を開始し、今後もアライヘルメットイベント等で配布を予定しています。